



グリーンマスターリキッド

(3107)



Fe 6.3

グリーンマスターリキッドはICL社の「^{ティー マックス}T MAX技術」を配合する事で、芝生の葉面と根からの養分吸収効率を高めたプレミアム液剤です。

「グリーンマスターリキッド Fe 6.3」は鉄が 6.3%含まれている鉄剤で、芝生の生育期間中であればいつでも使用できます。

[特長]

1. 「**T MAX技術**」を採用した最先端の液状の鉄剤です。
浸透剤やキレート剤等が含まれ、葉面からの養分浸透力を高めるため吸収率が上がります。
また、土中では栄養分の有効性を高め、根から養分を効率よく吸収できます。
2. ゴルフ場のグリーン、ティーや、競技場、校庭緑化、公園緑地などにお使いいただけます。
3. 施用後、3時間以内で葉緑効果が表れます。
4. 葉緑効果は2~6週間持続させます。
5. 施用後の足跡や車跡の心配がありません。
6. 無駄な生育をさせずに葉緑効果と健全な芝生を促します。
7. ICL社のグリーン用肥料やH2プロ土壤浸透剤との併用で病気に対して丈夫な芝生を育てます。
8. 鉄欠乏によるクロロシス(黄化)を防ぎます。
9. 酸性土壤での使用で、さらにpHを下げる事はありません。



- 容量(ケース) : 10ℓ(12.5kg) × 2ボトル
- 施肥面積 (10ℓ): 約3,333㎡~10,000㎡
- 成分 鉄(水溶性) 6.3%
内キレート鉄(EDTA) 1.3%

「^{ティー マックス}T MAX技術」

TMAX は栄養分を土壌表面から根域へ移動させ吸収させます。土壌中では不溶性の栄養分を有効性に変え、植物に供給する事ができます。



TMAX は、葉面で液は分散し、吸着させ葉面から栄養分を最大限に吸収させます。



TMAX が無い場合、液は簡単に流れ落ちてしまいます。



発売元

株式会社 ハイポネックスジャパン
グリーン&ケミカルチーム

<http://www.hyponex.co.jp>

大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801

東京 〒156-0052 東京都世田谷区経堂 2-6-6 TEL 03-3428-7000

[使用方法]

- 水に希釈して使用し、希釈液をスプレーヤーや散水機器で施用します。
 * **根から吸収させる場合** 1㎡当りの施用量は1～3ccで、希釈液を1㎡当り60cc～500cc施用します。
 * **葉面散布の場合** 希釈液を1㎡当り30～60ccを施用します。
- 芝生の生育期間中はいつでも使用できます。
 霜が降りるような低温時や、乾燥が激しい芝地や高温時の施用は避けてください。
- グリーンマスターリキッドは、ICL社の土壌浸透剤「H2プロ」と混合できます。
- コンクリート、大理石、衣服、プールなどに散布液が付着しないように注意してください。
 付着した時は直ぐに洗い流して下さい。付着したまま放置するとシミになる事があります。

[施用をおすすめする時期]

春	梅雨前	夏	秋	冬
◎	◎	◎ *注1	◎	△ *注2

*注1 特にベント芝などの寒地型芝草で、夏場の乾燥が激しい時、炎天下の高温時には施用しないでください。

*注2 低温でも芝生が生育しているとき施用可能です。

霜が降りるような低温時や凍った芝地へは施用しないでください。

[施用量]

1㎡当り 施用量	10ℓ ボトル当り 施用面積	1㎡当り 希釈液の散布量 30cc～500cc							
		葉面散布		根から吸収					
		40cc		60ccの場合		100ccの場合		500ccの場合	
		倍率	1,000ℓ タンク混合量	倍率	1,000ℓ タンク混合量	倍率	1,000ℓ タンク混合量	倍率	1,000ℓ タンク混合量
1cc	10,000㎡	40倍	25.0ℓ	60倍	16.6ℓ	100倍	10.0ℓ	500倍	2.0ℓ
2cc	5,000㎡	20倍	50.0ℓ	30倍	33.3ℓ	50倍	20.0ℓ	250倍	4.0ℓ
3cc	3,333㎡	13倍	76.9ℓ	20倍	50.0ℓ	33倍	30.0ℓ	166倍	6.0ℓ

注意: 必ずお試しのうえ、葉色を確かめてから使用してください。

⚠ 注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 子どもの手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。
- 作業終了後は手や顔等を洗い、うがいをしてください。
- 施用濃度及び施用量は目安ですので、お試しのうえ使用してください。
 施用濃度及び施用量は芝生の種類、生育状況、気象条件、用土、灌水方法、踏圧などにより異なります。
- 使用後は密封し、直射日光や湿気を避けて保管してください。
- 農薬と混合すると化学変化を起こすことがありますので、別々に使用してください。
- 製品の性質上、いくぶん色合いが異なったり結晶が出ることがあります。
- 使用済みの空容器は放置せず適切に廃棄してください。



発売元

株式会社 ハイポネックスジャパン
 グリーン&ケミカルチーム

<http://www.hyponex.co.jp>

大阪 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801
 東京 〒156-0052 東京都世田谷区経堂 2-6-6 TEL 03-3428-7000